

「マイ祝詞」「マイ箸」「マイボトル」「マイタオル」持参でお願いします

令和6年 春季大祭・春季合同慰霊祭 のご案内

【日時】2024年5月19日(日) 午前10時より

【場所】大本三河本苑

【講師】大本楽天社代表 **佐々木 敏朗先生**

【記念講話】「歌を作る意義、献詠歌を作る意義」

【諸行事】節分大祭人型奉仕者紹介・冠沓句巻開き・信徒作品展・大祭添釜

【お願い】
皆さま、前日の本苑
清掃、準備のご協力
をお願いします。

「愛善歌奉納」に参加しよう! 本苑で **バス無料** を出します。
一人でも多くの方に参加して頂きたく、毎月月次祭後に全員で青年部の指揮の元、合唱練習をしています。一人は勿論、親子、夫婦、友達を誘って、神さま、教主さまに三河の笑顔をお届けしましょう。

私の 思い

蒲郡分所
山口 稔 起

お給仕の仕方 (大本祭式より)

お供え物は、大神様、祖霊様ともに毎朝お水とお洗米(容器は水玉、かわらけ)をお供えし、燭台一对(献灯は朝夕礼拝の時)立松一对を常時神床の左右に置きます。献灯は口ウソクを使用、松は原則として雌松をお供えしますが、雌松のないときは雄松、榊など、その他常磐木でもよく、鉢植えにしたものでもよろしい。お供えものはいずれも切りび(火打ち石)で祓い清めます。

水玉、かわらけ、松立て等は素焼きの物を用い三方でお供えします。毎朝、お給仕の前に大神様、祖霊様の床をお掃除させて頂きます。お給仕は三方の中央に水玉をおき、手前にかわらけ二皿に洗米を盛ってお供えし、朝の礼拝直後に撒饌(お下げ)します。おさがりの水は、他の容器に移して、そのまま頂くか煮炊き物に入れて頂いて下さい。

祖霊様には毎朝お水、洗い米をお供えするほか、ごはん、お汁、お菜などのお膳をお供えします。(朝でなくとも温かいものをこしらえたときにお供えする)箸は人間に配膳する時のように祖霊様の方に置きます。また、命日にはその神霊の生前特に好まれた食物などを添えることは一層結構です。すべて神饌物は虚礼虚飾を排し、真心のこもった物を捧げることが大切であります。

たまには大本祭式を開いて再読してみるのもいいものですよ。

を下見し、4月1日に1m20cm程の松5本購入し3名で植樹しました。(手入れは生田様に依頼)5月21日5本中3本の新芽が枯れ始めた。9月23日松の確認手入れ(5名)し、5本に松芽を確認。その時に三河一色分所所有のお松の移動の話があり、参事会で新城に植樹を決める。12月11日一色の松の振り分けを

三矢分所長と新しい植樹場所を相談。令和6年1月20日本苑参事会にて、一色の松から本苑に頂ける分の移動植樹代金は本苑負担に決定。1月21日新しい予定地が決定(藤浦様、磯貝様お友達の畑)決定。1月22日藤浦様の畑を下見。2月6日磯貝様お友達の畑を下見。移動は業者都合で3月予定です。

教本三級認定講習会



24日の参加者と担当者

25日の対話実習

2月24日(土)25日(日)の二日間に渡り本苑にて「教本3級認定講習会」を行いました。新しく宣伝使に推薦された方、自らみ教えを学ぼうと参加された方、そして再度講習を受け新たなみ教えの発見をされる方等、それぞれに目標を持たれていました。また、手造りの昼食をいただき、和み、有意義な講習会でした。

教務局長 永田修三

御奉仕された方が味わえない感動とお陰を頂けます
日時: 4月28日(日曜日) 9時30分より 15時頃まで
場所: 亀岡市大本本部 万祥殿能舞台裏 廊下集合。
交通費補助: 自家用車1台につき5,000円を本苑より補助いたします。公共交通機関(新幹線等)でのご参加の方も一人2,000円補助します。